



SPORT FIT SEATBAG

スポルトフィットシートバッグ 〈取扱説明書〉

- この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。
- この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

●部品構成



●本体



●Kシステムベルト T25×1



●レインカバー×1



●接続バックル×1



●取扱説明書×1

補修パーツ (消耗品パーツ) のご案内

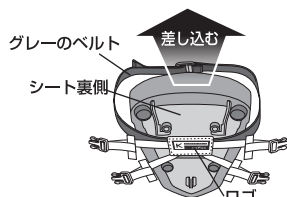
お求めはお近くの
「モトフィズ」取扱店
にてご注文ください。

部品番号	名 称	セット数
MP-124	接続バックル	1個
MP-355	レインカバー	1個
MP-303T	Kシステムベルト T25	1個
●オプション MP-123T	固定ベルト	1本
●オプション MF-4745	プロテクターシート エッジ	5枚
●オプション MF-4746	プロテクターシート フラット	5枚
●オプション MF-4748	プロテクターシート(バックセット)	1セット
●オプション MF-4729	プレートフック3	1個

●バイクへの取り付け方法

シートへの取り付け《 KシステムベルトT25を使用 》

- 1** シートを取り外し、Kシステムベルトを図のようにシート裏側でロゴが見えるようにして位置を決め、シートの突起を避けながらグレーのベルトにシートを差し込みます。



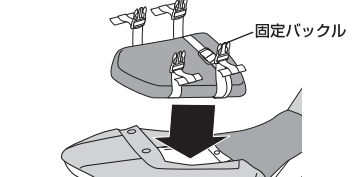
△ 注意 バックルの裏表を間違えると装着できません。

- 2** シート表側でグレーのベルトのバックルをしっかり引いてシートに固定してください。グレーのベルトは回転移動できますので、ベルトを引きやすい位置に調整してください。



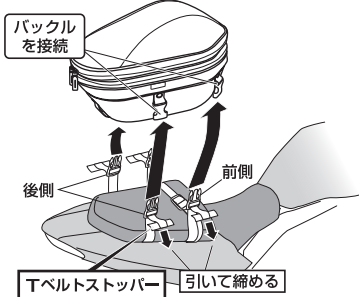
△ 注意 ベルトがしっかりと固定されていないとベルトがずれて安定しません。

- 3** シートを戻し、しっかりと車体に固定させます。(この時に固定用のバックルのついた4本のベルトをシートの外へ上向きになるように出してください。)

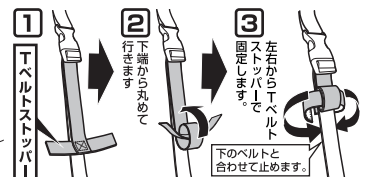


△ 警告 ベルトが車体側のフレームやフックに挟まれて破断する事のないようにご注意ください。
△ 注意 ベルトがねじれてバックルの向きが変わると固定できません。ベルトがねじれて挟まれないか確認して、シートを戻してください。

- 4** バッグのバックルにKシステムベルトのバックルを差し込み固定します。不安定にならないように先に前側左右のバックルを同時に引いて適度なテンションにベルトの長さを調整し、次に後側の左右バックルを同時に引いて長さを調整してください。



- 5** ベルト調整後、余ったベルトはTベルトストッパーでまとめます。



△ 注意 余ったベルトはホイールやチェーン等の可動部分に接触しないよう、サイドフラップ内のベルトに巻き付けてまどめてください。

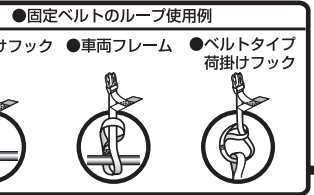
車体への取り付け《 固定ベルトを使用(別売り) 》

※シートへの取り付けが難しい場合や車体にベルトで取り付けたい場合に使用します。

- 1** 固定ベルト(別売り)のループを使用して右図を参考にバイクに取り付けます。

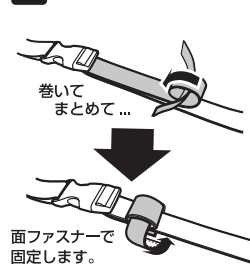


- 2** 固定ベルトを車体に繋がたらバックルを本体のバックルに接続します。前後左右が均等になるようにベルトの長さを締めて調整します。



△ 警告 ●固定ベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないようにしてください。
●余ったベルトはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないように後処理してください。
●取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。
●上記の取り付け方を守らない場合、転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

- 3** ベルト調整後、余ったベルトはTベルトストッパーでまどめます。

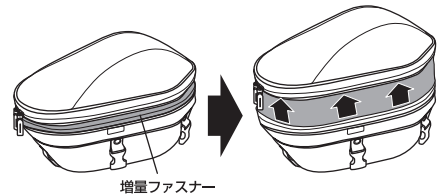


△ 注意 ●バックルの裏表を間違えると装着できません。
●車体の温度が高い部分(エンジンやマフラー等)にベルト、バックル、バッグ等が触れると溶ける場合があります。
●「Kシステムベルト」と「固定ベルト」の併用は出来ません。

バッグの使用方法

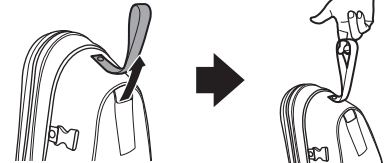
簡単容量可変

増量ファスナーを開けることで素早く容量がアップします。



手持ちストラップの使用方法

バッグ底面ポケットに収納されているベルトを取り出す事で持ち運びに便利な手持ちストラップとして使用出来ます。



△ 注意 バイク走行時は必ずベルトを底面ポケットに収納してください。

レインカバーの装着方法

付属のレインカバーをバッグに被せ、コードストッパーを絞り装着します。

△ 警告 余ったドロコードはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないように後処理してください。

△ 注意 ●レインカバーは完全防水ではありません。バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。
●走行風によるレインカバーのバタつきは市販のコード又はモトフィズキャリングコード等で固定してください。

コードストッパー絞る



接続バックルの使用方法

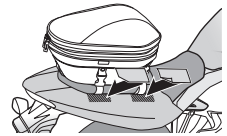
バッグを取り外した後のKシステムベルトは接続バックルで、車体に取り付けておく事が可能です。



オプションパーツ(別売り)の使用方法

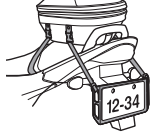
●プロテクターシート

バッグやベルトの接触面に貼る事で車体の傷付きを防止出来ます。モトフィズプロテクターシートは貼り付け場所により様々な形状をご用意しています。詳しくはタナックスWebサイトでご確認ください。



●プレートフックシリーズ

バイク後部に荷掛けフックが無い車両でもプレートフックを使用する事で、固定ベルトをより簡単に確実に装着することが出来ます。モトフィズプレートフックは様々な形状をご用意しています。詳しくはタナックスWebサイトでご確認ください。



△ 取り付けの注意

●法令を守りお取り付けください。●シート・テールカウル・ウィンカーの形状等により、本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良くご確認の上、ご購入ください。●バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず乗車に支障のない事を確認し、また脱落等の無いように確実に装着してください。●(バッグ本体やベルト、バックル等が車体に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズプロテクターシート・別売り)等でその部分を保護する事をお勧めします。●エンジン・マフラー等、車体の熱くなる部分には触れる事の無い様に装着してください。●各ベルトやバックルに傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。(補修パーツリスト参照)

△ 使用上の注意

●法定速度内でご使用ください。
●最大積載量(4.0kg)を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。
●走行による振動等でKシステムベルトや固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。
●角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。
●携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は火災の原因になりますので、収納しないでください。
●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。
●バッグは生地や縫製方法など通常使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをするなど破損する恐れがあります。大切に扱いください。
●寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。
●仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。
●取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

●表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
●雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
●保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。
●定期的なお手入れは、PITGEARモトフィズバッグクリーナーとモトフィズバッグコートの使用をお勧めします。

△ 注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。



タナックス株式会社
千葉県流山市おたかの森西3-5-7 〒270-0128 TEL: 04-7150-2450
TANAX CORPORATION
3-5-7, OTAKANOMORINISHI, NAGAREYAMA-SHICHIHARA 270-0128, JAPAN TEL: +81-4-7150-2450

TANAX WEBサイトへ
簡単アクセス!
<https://www.tanax.co.jp>

TS1107042